令和５年２月　№339

学　校　だ　よ　り

中央区立京橋築地小学校
東京都中央区築地２丁目13番１号

時の流れを遅くする？

副校長　中嶋　友晴

「生涯のある時期における時間の心理的長さは、年齢の逆数に比例する。」

これは、１９世紀フランスの哲学者、ポール・ジャネーにより提唱された心理学の考えで「ジャネーの法則」と呼ばれています。「人が感じる月日の流れ」や「過去を振り返った際の時の流れの速さ」に対する感覚は若い頃は遅く、歳をとるにつれて短く速く感じるようになるということです。また、この法則によると、年齢の逆数（１÷年齢＝１／年齢）の長さで時の流れを感じ取り、「時の経つのが速い」と感じるのだそうです。

例えば、１０歳の子供にとって、１年間は人生の１０分の１として時の流れを感じ、５０歳の人にとって１年間は人生の５０分の１と感じるそうです。したがって、１０歳の子供の１年間は、５０歳の人の５年間分の長さに相当します。つまり、１０歳の子供の１日は、５０歳の人の５日分の時間を感じて生きているということになります。

感受性の豊かな子供の頃の経験は、すべてが新鮮で、新しい発見の繰り返しです。そして、経験したすべてが心に残るため、感動が長く続き、時の流れを遅く感じさせているのでしょう。反面、経験を積みながら大人になることで、新しい感動が少なくなり、生活も安定してくると、時が速く過ぎるように感じてしまうのではないでしょうか。やはり、いくつになっても新しいことへの挑戦は大切なことのようです。

令和４年度を改めて振り返ると、京橋築地小学校の子供たちの成長ぶりがうかがえます。時の流れに逆らうことはできませんが、卒業を控える６年生はもちろん在校するすべての子供たちが、残りの２ヶ月で新たな取り組みに挑戦し、学校生活を充実したものにしてほしいと願っております。きっと、新しい発見があり、それが新しい経験になり、時がほんの少しゆっくり進む感覚を味わえるのではないでしょうか。

２月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	水	
2	木	
3	金	新１年生保護者説明会　安全指導
4	土	
5	日	
6	月	委員会　能楽事前学習（6年）
7	火	囲碁教室④（3，4年）
8	水	
9	木	
10	金	避難訓練
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	クラブ　読書旬間始
14	火	囲碁教室⑤　読み聞かせ（教員）
15	水	持久走記録会
16	木	能楽体験（6年）
17	金	なわとびDAY
18	土	土曜学校公開日
19	日	
20	月	４年生以上６時間授業
21	火	読み聞かせ（保護者）
22	水	保護者会（６年）
23	木	天皇誕生日
24	金	読書旬間終
25	土	
26	日	
27	月	保護者会（3，4，5年）
28	火	保護者会（1，2年）　６年生を送る会 縦割り班遊び

芸術作品展の様子

１・６年生、２・４年生、３・５年生の縦割りグループでお互いの作品のよさや面白さを味わう鑑賞を行いました。自分たちの作品を紹介し合いました。

体育館には、高学年共同制作の巨大な金魚が出迎え、天井には低学年共同制作の鳥たちがいます。
金魚の中には、３年生の作品があります。中に入って鑑賞することができました。